

大学教育学会 第37回（2015年）大会  
2015. 6. 6 長崎大学

ラウンドテーブル16

学士課程教育における共通教育の質保証：  
直接評価と間接評価の開発と統合について

企画趣旨

山田 礼子

同志社大学

ryamada@mail.doshisha.ac.jp

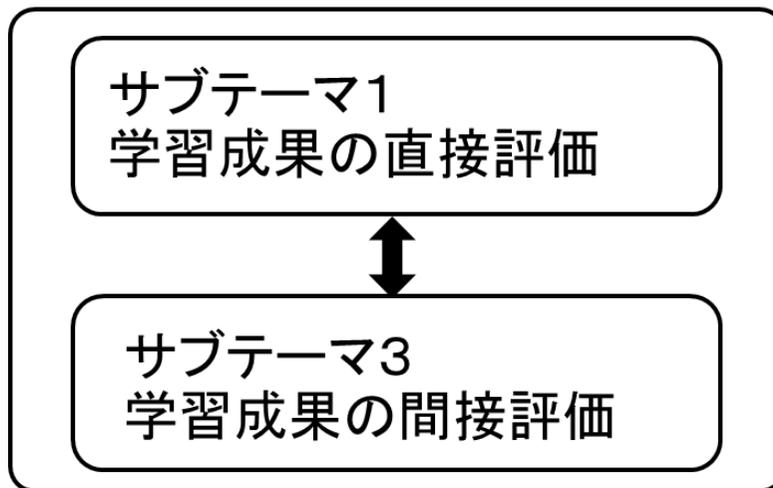
# 本課題研究の概要

---

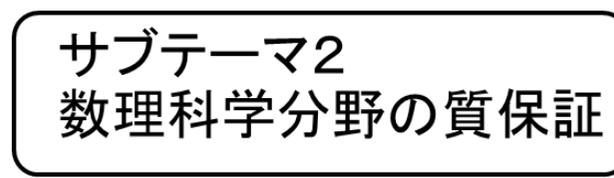
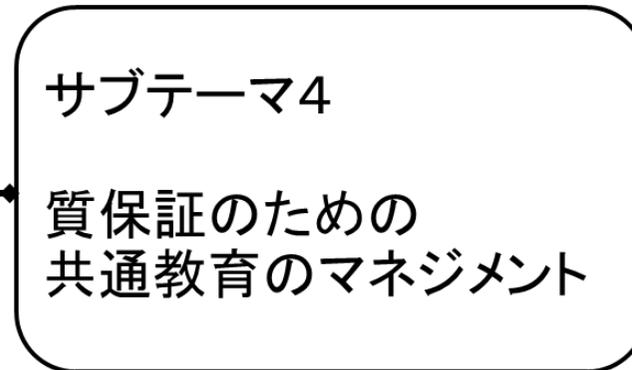
- ▶ 「学士課程教育における共通教育の質保証」
  - ▶ 分野別質保証の議論では欠落しがちな、共通教育の質保証を主要な対象とする研究
  - ▶ 2013～2015年度
  - ▶ 4つのサブテーマ（\*責任者）
    - ▶ 1. 共通教育における学習成果の直接評価(\*松下佳代)
    - ▶ 2. 数理科学分野における共通教育の質保証(\*高橋哲也)
    - ▶ 3. 共通教育における学習成果の間接評価(\*山田礼子)
    - ▶ 4. 共通教育における質保証のためのマネジメント(\*鳥居朋子)

# 本課題研究の構成

## 学習成果についての評価



## 共通教育のマネジメント



## 専門分野との関係

サブテーマ相互の関係  
(出典) 高橋 (2014, p. 60)

# 本課題研究の進捗状況

---

## 2013年度

- ▶ 研究開始
- ▶ 課題研究集会・・・各サブテーマの研究目的・計画・進捗状況について報告

## 2014年度

- ▶ 大会RT・・・相補的な関係にあるサブテーマ1と3にしぼって報告
- ▶ 課題研究集会・・・主にサブテーマ2と4について報告

## 2015年度

- ▶ 大会RT・・・サブテーマ1と3および1にフィールドを提供している4について報告
- ▶ 課題研究集会・・・各サブテーマの進捗状況についての最終報告

# アウトカム・アセスメントに関する 直接評価と間接評価の使用モデル

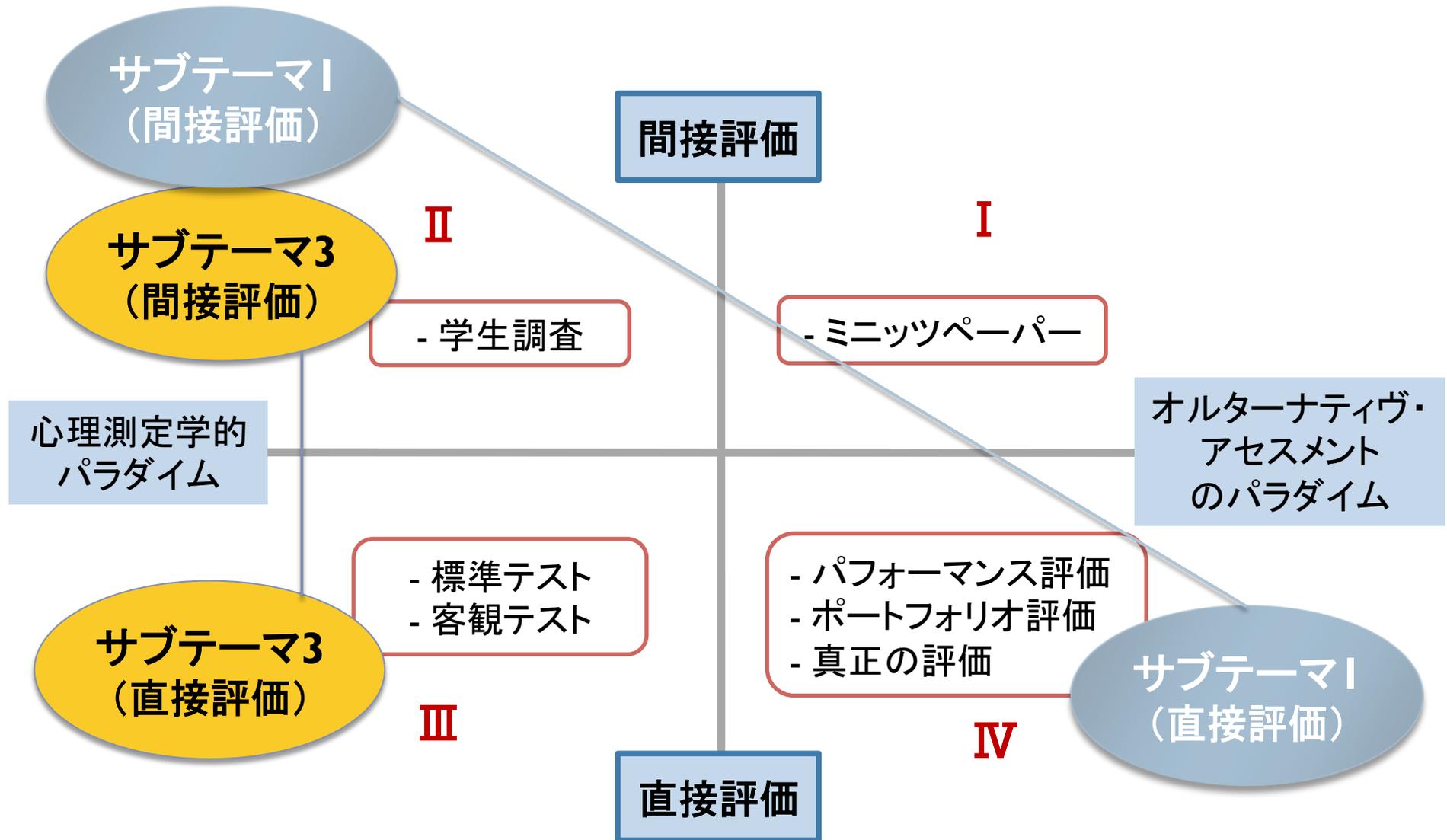
マクロ  
大学間  
各大学全体  
各学部  
各プログラム

- 直接評価
- 標準テスト(CLA、TOEFL、TOEIC等)
- ルーブリック
- 間接評価
- **学生調査** 間接評価の代表的な手法

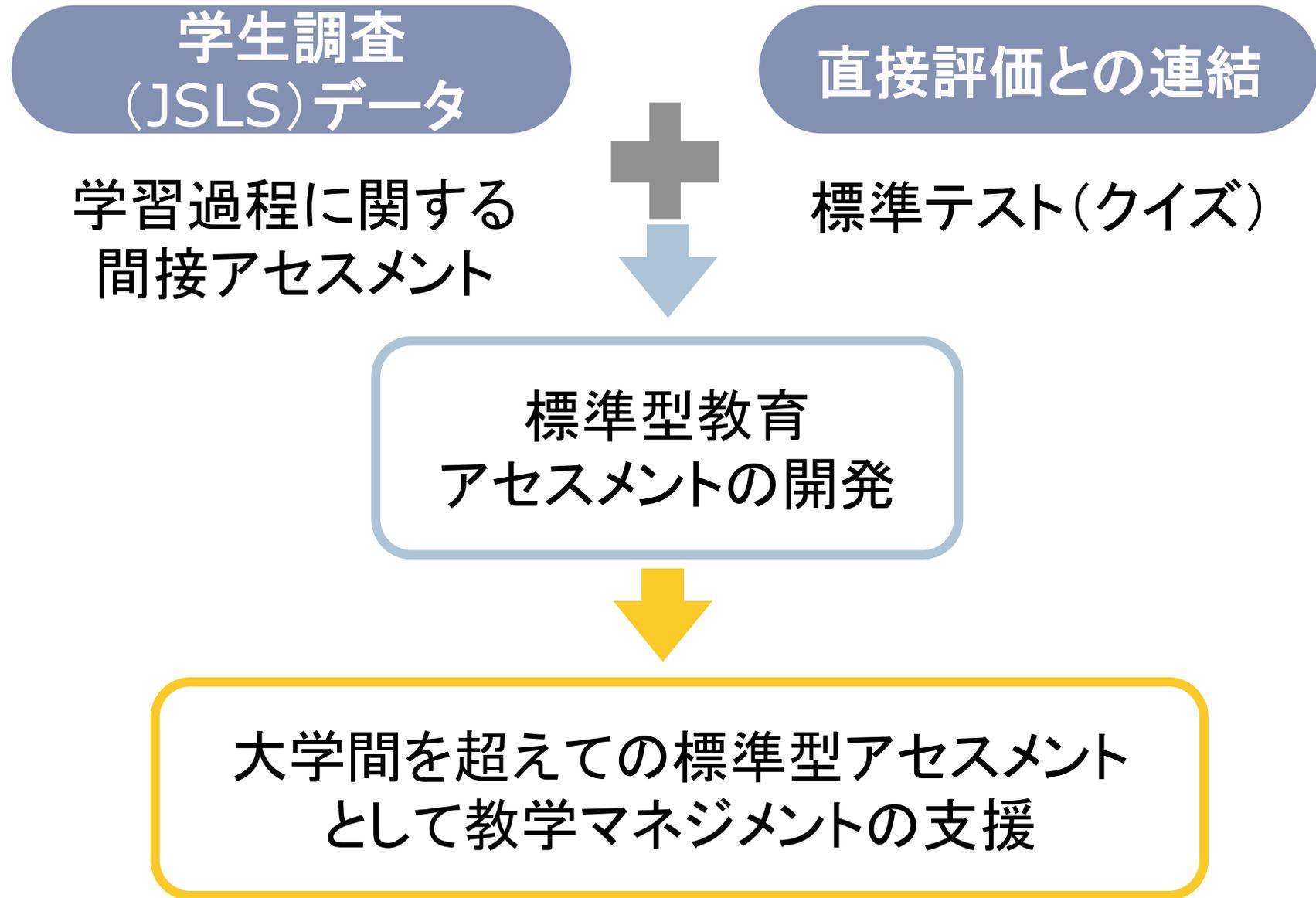
ミクロ  
教室内・授業

- 直接評価
- ルーブリック
- ポートフォリオ
- レポート
- テスト(個別テスト、標準テスト)
- 間接評価
- 授業評価

# テーマ1とテーマ3の関係



# テーマ3の標準型教育アセスメント開発の効果



# 当初の計画と現在の状況

- ▶ サブテーマ1  
直接評価
- ▶ サブテーマ3  
間接評価
- ▶ サブテーマ1と3の連携  
？
- ▶ サブテーマ4  
フィールド校でのマネジメント事例研究と全国調査



- ▶ サブテーマ1  
授業科目レベルでの直接評価  
(パフォーマンス評価) + 間接評価  
(CLQ)
- ▶ サブテーマ3  
標準型 間接評価 (JSLS2013) +  
直接評価 (小テスト) の開発
- ▶ サブテーマ1と3の連携  
授業科目レベルとプログラムレベル  
の統合の模索
- ▶ サブテーマ4  
サブテーマ1 を通じてのマネジメン  
トの検証

# 主なフィールド（直接評価と間接評価）

	サブテーマ1		サブテーマ3		データの マージ
	直接	間接 (CLQ)	直接	間接 (JSLS)	
名古屋商科大学 (初年次セミナー)	○	○			可
同志社大学			—	○	可
千葉大学			—	○	可
立命館大学			—	○	可

# サブテーマ4と1の関係

---



分析結果の検証を通じて、担当者による  
教学マネジメントの振り返り⇒次のステップへ

## タイムテーブル

---

- ▶ 10:00～10:10 本RTの企画趣旨（山田）
- ▶ 10:10～11:25 報告（森・亀倉・斎藤・亀倉・高野）
  - \* 各15分程度（簡単な質疑応答を含む）
- ▶ 11:25～11:55 論点整理とディスカッション
- ▶ 11:55～12:00 本RTのまとめと今後の予定（山田）

# 本RTでの報告

---

- ▶ サブテーマ3

  - 直接評価と間接評価の相関の検討のための学生調査の開発

- ▶ サブテーマ1とサブテーマ4の連携

  - 初年次ゼミでの直接評価・間接評価データの併用と質保証のマネジメント

- ▶ サブテーマ4

  - 評価データの併用と質保証のマネジメントー大正大学における取り組み事例